

国立特殊教育総合研究所研究紀要 目次

第4巻（昭和52年3月）

（原 著）

- ・音刺激に対する反応行動の変容—あるろう精神遅滞児の事例— 菅井邦明・伊藤敏子・藤井義一 1-9
- ・精神薄弱児の量の比較能力の形成をめざす実験的研究 位頭義仁 11-18
- ・重度精神遅滞児の摂食行動の形成化に関する研究 東正・大友昇・藤田継道 19-28
- ・行動軌跡記録装置による障害児の問題解決行動に関する研究 詫間晋平・中村均・水野千春・堀慶子・菅井勝雄・柴若光昭・中村美津子 29-36
- ・一卵性双生児の一方が自閉症である事例 玉井収介・昌子武・大柴文枝 37-47
- ・盲教育における「レーズライター」の効果的利用 小柳恭治・山梨正雄・木塚泰弘・山県浩・千田耕基・志村洋 49-62
- ・病弱児の知的構造にかかわる情緒的要因 矢吹和美・永峯博 63-68
- ・聾児のための言語指導プログラムの作成について—基礎資料の検討 I I— 岩城謙 69-82
- ・障害幼児の行動に関する研究 今井秀雄・岡田明 83-98
- ・幼児の構音発達—単語構音検査における自発法と復唱法の差を中心に— 伏見泰子・長沢泰子・松本治雄 99-110
- ・重症心身障害児における手の動きを中心とした行動の変化について 山下滋夫 111-122
- ・重症心身障害児における見本合わせ学習について—事例による考察 松田直 123-132

（資 料）

- ・アメリカ合衆国の障害児早期教育について（その2） 瀬田智恵子 133-142